

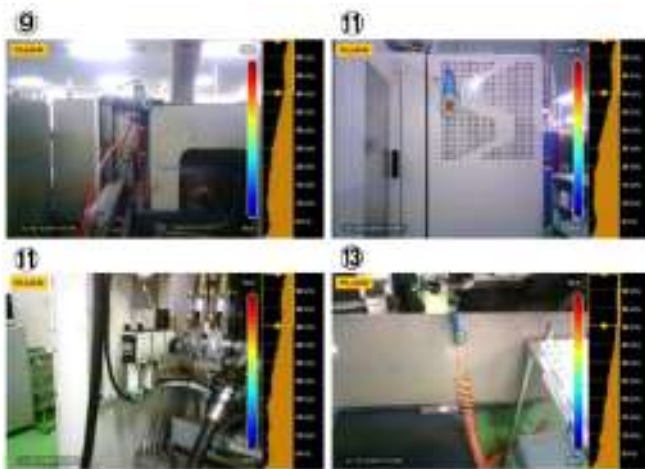
環境活動賞（超音波カメラ活用によるエア漏れ改善）

目的》 ◎省エネ推進（エネルギー効率化） ◎安定稼働化（トラブル低減）

内容》 ・長期連休の生産停止日においてもコンプレッサが数台稼働しており、配管や設備のエア漏れが疑われたが、エア漏れ箇所の特定が目視などでは困難。
→超音波カメラ活用によるエア漏れチェック改善を実施



エア漏れ診断器:Fluke ii900

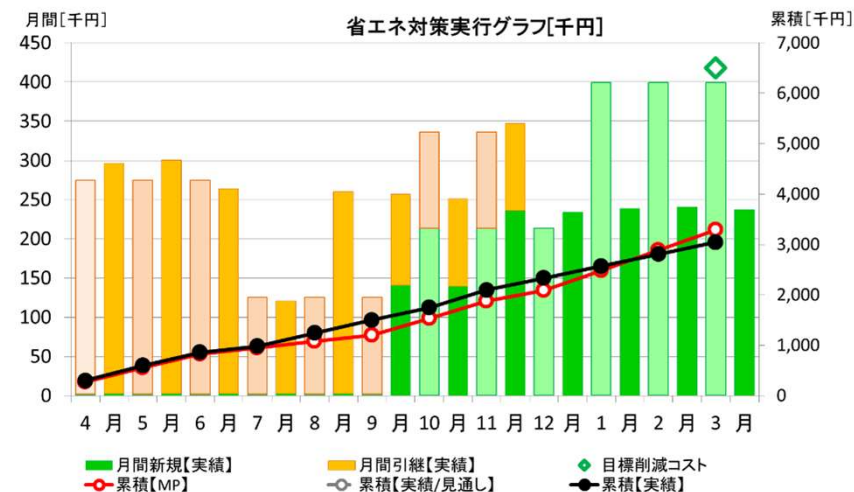
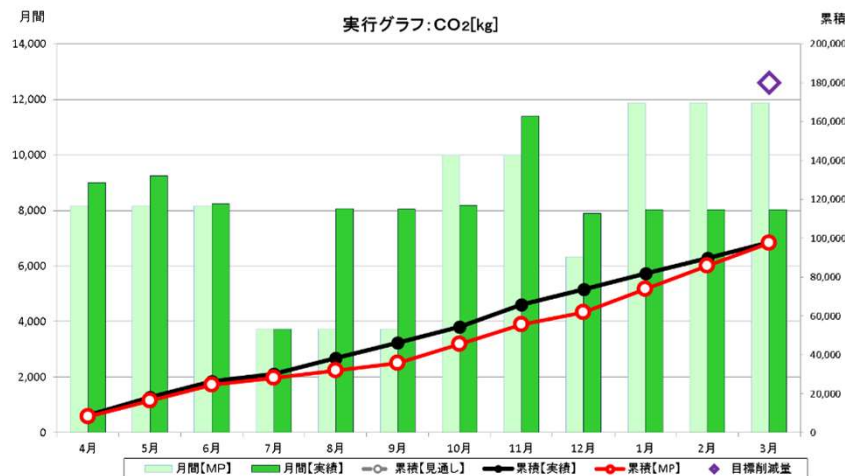


機械工具COMP	GW休暇	夏期休暇
電力使用量 [kWh]	6,065	5,775
エア使用量 [m3]	37,146	32,583

実績（～21.2月）：**89件**是正完了
全ての修繕を完了

効果金額実績：**1,148k円/年**

FY21 省エネ計画実績(工具加工)



CO2削減目標: 180,000kg-CO2
CO2削減実績: 97,887kg-CO2
達成率 : 54.4%

コスト削減目標: 6,500千円
コスト削減実績: 3,046千円
達成率 : 46.8%

FY21 主な削減項目	年間削減実績(kg-CO2)	年間削減実績(千円)
エア漏れ改善	36,656	1,148
現場作業環境改善(暑さ対策)	13,170	413
設備用小型チラー清掃、フィルター取付による効率改善(20台)	6,480	75

FY21 省エネ計画事例(現場作業環境改善)

背景》各設備が稼働すると排熱(チラー15台)の影響で室温が30℃以上に達する

対策》各設備の排熱屋外排出工事を実施 (20.7月完了)

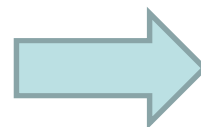
夏場の室温27℃程度と良好

投資》5,674千円

個別チラーの排熱有り(33-40℃)
→室内排気から屋外排気へ



屋外ファンを設置し個別チラーの
排熱を屋外へ



省エネ効果(排熱出し未実施での空調導入、負荷を考慮)

【効果】4,485kW/月、413千円/年